

2020(令和2)年度 事業報告書

2020(令和2)年4月1日から2021(令和3)年3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

1. 主な成果

①自治体等によるかいぼりと水辺再生の支援

昨年度に引き続き、協働による「かいぼり」を都立石神井公園石神井池で実施した。また、都立井の頭恩賜公園における協働やかいぼり隊活動、上尾丸山公園大池における水辺守活動やアメリカザリガニ駆除イベントなどによって、かいぼり後の水辺再生を進めた。加えて、観察会などのイベントやそれに代わる動画制作、ニュースレター、web媒体などでまっとうなかいぼりを普及啓発した。

②緊急対策外来種アメリカザリガニ防除の推進、国による法規制の検討協力

かいぼりで外来魚等を駆除した水辺においてアメリカザリガニが増加する傾向があることから、当会ではより効果的な防除技術の開発に取り組んでいる。また、同様の問題に取り組む環境NPOや自治体等と知見や技術の情報交換を行い、防除の推進を図り、市民への普及啓発を始めたところである。環境省ではミシシippアカミガメと合わせてアメリカザリガニの法規制を検討している。当会はワーキンググループのメンバーとして参加し、外来種対策検討会では法規制について意見発表を行った。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	都立光が丘公園バードサンクチュアリとその周辺の環境保全と管理、武蔵野茅原管理組合の活動と運営、自然解説、企業連携による環境学習プログラムの実施、調査、研究。	通年 (330日)	都立光が丘公園バードサンクチュアリ、すすき原っぱ、事務局等	延 800人	光が丘公園およびバードサンクチュアリの来園者と管理者、当地を利用活用する不特定多数:約45,000人	8,959
(2) 外来生物の防除事業 ※1※2	外来生物の生息状況調査及び駆除作業に関する調査・研究・実践。外来生物に関する問題を普及啓発するプログラムや環境学習の企画運営。アカミガメ、アメリカザリガニの法規制に関する政策支援、情報発信。	通年 (200日)	都立石神井公園、都立善福寺公園、事務局等	延 500人	活動地公園の来園者および管理者、外来生物防除を行う様々な主体、活動地を利用活用する不特定多数、当会が行う会議・講演・講習会の参加者、当会HPの情報を利用する人:約20,000人	6,308
(3) 緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	水辺の再生や希少種保全を目的とした自治体、公園管理者、市民団体等による様々な「かいぼり」の実施や運営。かいぼり前後の水生生物モニタリングの実施。保全活動やかいぼりイベントにおける市民参加コーディネート。公園緑地やビオトープの自然回復、植生管理、生物調査。また、関連施設の運営、利用者を対象とした環境学習、普及啓発活動、管理者や自治体等へ生息地保全のための企画・提案などを行う。	通年 (340日)	都立井の頭恩賜公園、さいたま市桜環境センター、都立石神井公園水辺観察園、上尾丸山公園、事務局等	延 1,000人	活動地を利用活用する不特定多数:約50,000人	21,182
(4) 保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	インターンシップを通じた環境保全活動を担う人材の育成。練馬区小学校の課外学習支援業務。	通年 (90日)	各活動地、事務局等	延 80人	インターンシップに参加する実習生10人。課外授業を受講する小学生とその家族70人。	535
(5) 保全活動への理解を促進するための広報事業 ※1※3	ホームページによる情報の更新及び公開。日常的に使えて親しみを覚えるような在来生物をモチーフとした商品の企画と販売、希少な在来種保全と水田生態系の多様性維持を目的とした米耕作。	通年 (60日)	長野市信里地区、事務局等	延 60人	ホームページにアクセスする不特定多数、商品購入者、講演会参加者、寄稿した雑誌購読者など、当会の活動に関心のある不特定多数:約10,000人	1,927

※:定款上の事業名

※1:生きものの生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理及び環境学習を推進するための人材育成事業

2020(令和2)年度 財務諸表

2020(令和2)年4月1日～2021(令和3)年3月31日

認定NPO法人
生態工房

2020 (令和2) 年度 貸借対照表

2021年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1)現金・預金		
現金	96,309	
普通預金	3,773,013	
郵便振替口座	61,291	
現金・預金 計	3,930,613	
(2)売上債権		
未収金	26,947,881	
売上債権 計	26,947,881	
(3)棚卸資産		
棚卸資産	3,805,908	
貯蔵品	39,817	
棚卸資産 計	3,845,725	
(4)その他流動資産		
前払金	80,010	
預け金	8,000	
出資金	100,000	
その他流動資産 計	188,010	
流動資産 合計		34,912,229
2. 固定資産		
(1)無形固定資産		
電話加入権	20,790	
無形固定資産 計	20,790	
固定資産 合計		20,790
資産 合計		34,933,019
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	3,489,553	
前受金	444,000	
短期借入金	6,000,000	
預り金	19,531	
未払法人税等	70,000	
未払消費税等	853,200	

流動負債 計	10,876,284	
負債 合計		10,876,284
Ⅲ 正味財産 の部		
前期繰越正味財産額	21,061,162	
当期正味財産増加額	2,995,573	
正味財産 合計		24,056,735
負債及び正味財産 合計		34,933,019

2020 (令和2) 年度 財産目録

2021年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
(1)現金・預金	
手元現金	96,309
普通 預金	
三菱UFJ銀行 練馬光が丘支店	836,185
新生銀行	1,459,355
ゆうちょ銀行	1,439,539
多摩信用金庫 吉祥寺支店	37,934
郵便振替口座	61,291
現金・預金 計	3,930,613
(2)売上債権	
未 収 金	
2020年度 受託事業収益	26,640,795
商品、工房のたまご等 売上	244,385
2020年度 寄付金	500
2020年度 講師・会議・寄稿等謝礼	52,700
2020年度 行事参加費収益	9,000
2020年度 雑収益	501
売上債権 計	26,947,881
(3)棚卸資産	
棚卸 資産	
工房のたまご	591,907
商 品	3,214,001
貯 蔵 品	
切手・レターパック他	30,417
収入印紙	9,400
棚卸資産 計	3,845,725
(4)その他流動資産	
前 払 金	
保 険 料	5,310
会 議 費	3,300
新聞 図書費	49,400
諸 会 費	2,000

租税 公課	20,000		
預 け 金			
paypal決済	8,000		
出 資 金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	100,000		
その他流動資産 計	188,010		
流動資産 合計		34,912,229	
2. 固定資産			
(1)無形固定資産			
電話加入権	20,790		
無形固定資産 計	20,790		
固定資産 合計		20,790	
資 産 合 計			34,933,019
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未 払 金			
給料 手当(2020年度)	2,661,670		
旅費交通費(2020年度)	102,280		
法定福利費(2020年度法人負担分)	281,367		
外 注 費	171,000		
通信運搬費	8,228		
商品 仕入	42,160		
講師等謝礼	13,469		
備品消耗品	194,856		
支払手数料	6,123		
貯蔵品(切手購入)	8,400		
未払法人税等			
2020年度 住民税事業税	70,000		
未払消費税等			
2020年度 確定消費税	853,200		
前 受 金			
2021年度以降 受取会費	444,000		
短期 借入金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	6,000,000		
預 り 金			
委託商品 売上	16,000		
謝礼源泉所得税	1,531		
当会への寄附金	2,000		

	流動負債 合計	10,876,284	
負債 合計			10,876,284
正味財産			24,056,735

2020 (令和2) 年度 活動計算書

2020(令和2)年 4月1日から 2021(令和3)年 3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

(単位 :円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員	120,000	
特別会員	100,000	
賛助会員	115,000	
支援会員	234,000	569,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	818,956	
資産受贈益	21,300	840,256
3. 受取助成金等		
受取助成金		123,000
4. 事業収益		
(1)光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	8,845,355	
(2)外来水生生物の防除事業 ※1※2	6,013,261	
(3)緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	23,644,021	
(4)保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	550,392	
(5)保全活動への理解を促進するための広報事業 ※1※3	630,513	39,683,542
5. その他収益		
受取 利息	36,433	
受取 配当金	2,000	
雑収益 (コロナ関連補助金)	2,397,373	
雑収益 (上記以外)	29,767	2,465,573
経常収益 計		43,681,371
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料 手当 *	24,104,144	
法定福利費 *	3,906,892	
福利厚生費 *	26,848	

	人件費 計	28,037,884	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *		1,291,913	
車 両 費		660,601	
水道光熱費 *		70,269	
地代 家賃 *		1,155,767	
通信 運搬費 *		278,407	
保 険 料 *		66,104	
備品消耗品費 *		1,531,310	
印刷 経費 *		229,189	
修 繕 費 *		16,025	
売上 原価		329,431	
広告宣伝費		44,390	
講師等謝礼		153,469	
支払 報酬 *		282,405	
新聞 図書費		119,386	
支払手数料 *		220,005	
会 議 費		14,703	
外 注 費		2,655,850	
諸 会 費		2,000	
雑 費		800	
租税 公課 (消費税除く)		25,000	
消 費 税 *		1,698,041	
雑 損 失		6,360	
施設等評価費用		21,300	
	その他経費 計	10,872,725	
	事業費 計		38,910,609
2. 管理費			
(1)人件費			
給料 手当 *		1,245,784	
法定福利費 *		201,921	
福利厚生費 *		1,386	
	人件費 計	1,449,091	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *		12,566	

車 両 費	3,570		
水道光熱費 *	3,631		
地代 家賃 *	59,733		
通信 運搬費 *	10,193		
保 險 料 *	2,916		
備品消耗品費 *	3,281		
支払 報酬 *	14,595		
支払手数料 *	10,466		
諸 会 費	43,200		
租税 公課 (消費税除く)	3,780		
消 費 税 *	87,759		
	その他経費 計	255,690	
	管理費 計		1,704,781
経常費用 計			40,615,390
当期経常増減額			3,065,981
税引前当期正味財産増減額			3,065,981
法人税、住民税及び事業税			70,408
前期繰越正味財産額			21,061,162
次期繰越正味財産額			24,056,735

※: 定款上における事業名

※1: 生き物の生息環境の保全、管理事業

※2: 自然との共生を目的とした環境学習事業

※3: 本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4: 保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

【*費用の按分方法】

給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、支払手数料(一部)、支払報酬、消費税については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。

2020(令和2)年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 生態工房

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日一部改正、NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

(3) 資産受贈益および施設等評価費用の評価方法

現物寄付を受けた場合、新品は受入時の定価や店頭価格、中古品は売却額や市場相場価格または定価の半額以下を目安として、適正な評価額を算定しています。この算定額を資産受贈益および施設等評価費用として表記しています。

2. 事業別損益の状況

別紙:注記2のとおり

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は24,056,735円です。使途が特定された寄付金等は、当期で全額を使用しました。したがって、使途が制約されていない正味財産は24,056,735円です。

①光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業(※1※2)に使途が特定された寄附金・助成金等
(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
公財)東京都公園協会 助成金	0	123,000	123,000	0	
事業指定 受取寄付金および 資産受贈益	0	262,706	262,706	0	
計	0	385,706	385,706	0	

②外来水生生物の防除事業(※1※2)に使途が特定された寄附金・助成金等 (単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	93,000	93,000	0	
計	0	93,000	93,000	0	

③緑地の管理・活用の支援事業(※1※2※3)に用途が特定された寄付金 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	42,000	42,000	0	
計	0	42,000	42,000	0	

④保全活動への理解を促進するための広報事業(※1※3)に用途が特定された寄付金 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	6,000	6,000	0	
計	0	6,000	6,000	0	
①②③④合計	0	526,706	526,706	0	

※:定款上における事業名

※1:生き物の生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。 (単位:円)

科目	計算書類に 計上された金額	左記のうち役員及び 近親者との取引総額
(活動計算書)		
受取会費	569,000	60,000
受取寄付金	818,956	72,082
外注費	2,655,850	2,335,200
活動計算書 計	4,043,806	2,467,282

(別紙) 注記2. 2020(令和2)年度 事業別損益の状況

(単位: 円)

特定非営利活動法人 生態工房

	事業部門					管理部門	計
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
【収益の部】	サンクチュアリ	外来生物	緑地支援	市民育成	広報		
1. 受取会費						569,000	569,000
2. 受取寄付金等	262,706	93,000	42,000		6,000	436,550	840,256
3. 受取助成金	123,000						123,000
4. 受託事業収益	8,593,755	5,863,781	23,096,421	550,392			38,104,349
5. 自主事業収益	251,600	149,480	547,600		630,513		1,579,193
6 コロナ関連補助金 ※	589,076	387,107	1,181,183	38,038	84,154	117,815	2,397,373
7. 上記以外の収益	851		5,635		480	61,234	68,200
経常収益 計	9,820,988	6,493,368	24,872,839	588,430	721,147	1,184,599	43,681,371
【費用の部】							
(1)人件費							
給料 手当 ※	6,228,921	4,093,291	12,489,876	402,210	889,846	1,245,784	25,349,928
法定福利費 ※	1,009,607	663,456	2,024,407	65,192	144,230	201,921	4,108,813
福利厚生費 ※	6,939	4,559	13,911	448	991	1,386	28,234
(2)その他経費							
旅費 交通費 ※	374,634	87,640	553,842	1,470	274,327	12,566	1,304,479
車 両 費	5,000	259,160	346,171		50,270	3,570	664,171
水道光熱費 ※	18,159	11,933	36,411	1,173	2,593	3,631	73,900
地代 家賃 ※	298,670	196,269	598,875	19,286	42,667	59,733	1,215,500
通信 運搬費 ※	51,301	40,744	152,797	4,382	29,183	10,193	288,600
保 険 料 ※	23,436	9,585	30,057	942	2,084	2,916	69,020
備品消耗品費 ※	294,891	194,343	1,030,326	3,556	8,194	3,281	1,534,591
印刷 経費	9,690	29,260	171,299		18,940		229,189
修 繕 費	13,225		2,800				16,025
売上 原価					329,431		329,431
広告宣伝費					44,390		44,390
講師等謝礼			153,469				153,469
支払 報酬 ※	72,979	47,957	146,332	4,712	10,425	14,595	297,000
新聞 図書費	22,300	23,480	73,606				119,386
支払手数料 ※	52,332	35,369	115,326	3,379	13,599	10,466	230,471
会 議 費			14,703				14,703
外 注 費		320,650	2,335,200				2,655,850
諸 会 費					2,000	43,200	45,200
雑 費	800						800
租税 公課 (消費税除く)	10,000	2,400	12,600			3,780	28,780
消 費 税 ※	438,803	288,357	879,862	28,333	62,686	87,759	1,785,800
雑 損 失	5,610				750		6,360
施設等評価費用	21,300						21,300
経常費用 計	8,958,597	6,308,453	21,181,870	535,083	1,926,606	1,704,781	40,615,390
当期経常増減額	862,391	184,915	3,690,969	53,347	△ 1,205,459	△ 520,182	3,065,981

※:コロナ関連補助金、給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、支払手数料(一部)、支払報酬、消費税については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。